

# 第1回討論プレゼン福岡大学大会 大会概要(参加者用)

主催:福岡大学ゼミナール連合部

## 目次

- 1.大会について
- 2.大会規模
- 3.スケジュール
- 4.作成書類について
- 5.その他・注意事項
- 6.用語説明

### 1.大会について

今大会は福岡大学ゼミナール連合部が独自に主催するものであり、日本学生経済ゼミナール大会等とはまったく別のものです。

### 2.大会規模

人数 : 100人程(議長団・助言講師・実行委員・見学者を除く)

実施方法: オンライン、対面(原則対面で行いますが、やむを得ない事情の場合はハイブリッド形式にします)

各パート: 5~6名

参加費 : 未定(テーマ設定会議後に決定)

参加条件: ・福岡大学のパートを含む分科会のみ結成可能  
・議長団、助言講師の選出

(例)

○福岡大学と福岡大学

○福岡大学と他大学

×他大学と他大学

### 3.スケジュール

○全体スケジュール

日程	内容
5月・6月上旬	参加者募集(※福岡大学とその他の大学で×切が違います)
6月中旬	テーマ設定会議(オンライン)
9月中旬	中間報告(オンライン)
9月下旬	大会参加費 納入
10月上旬	プレゼン資料提出
10月中旬	プレゼン部門(オンライン)
11月下旬	完成稿提出
12月上旬	討論部門(福岡大学対面)

○提出物のスケジュール

日程	内容	参加者提出書類	助言講師
5/26	福岡大学	参加申し込みフォーム(テーマ趣意書を含む)	
6/9	他大学	参加申し込みフォーム	
6/17	テーマ設定会議	議長団・助言講師選出書 大会参加確認書	
6/30		分科会共通テーマ報告書	
9/20		シラバス	
9/23	中間報告会	論点書	
9/29		大会参加費	
10/2		プレゼン資料	
10/20			プレゼン講評
11/17		完成稿	

○詳細スケジュール

5月26日(金)福大参加者 〆切(テーマ趣意書を含む)

6月9日(金)全体の参加者 〆切

**6月17日(土)テーマ設定会議(オンライン:zoom)**

代表者1~2名がブレイクアウトルームにて話し合いをし、結成していただきます。

6月18日(日)予備日

6月30日(金)分科会共通テーマ報告書 提出 〆切

結成した分科会ごとに話し合いを行いテーマを決定します。

9月20日(水)シラバス

中間報告会で使用する資料です。論文の進捗具合等、共有できることを書いていただきます。

**9月23日(土)中間報告会(オンライン:zoom)**

当日は分科会(全員)と議長団で報告会をしていただき、討論の論点を決めていただきます。

9月29日(金)大会参加費 納入 〆切

10月2日(月)プレゼン資料 提出 〆切

**10月14日(土)プレゼン大会(オンライン:zoom)**

パート毎に発表をしていただきそれに対する質疑応答や講評を頂きます。

論文の参考にしてください。

10月15日(日)予備日

11月17日(金)完成稿 提出 〆切

討論で使用する論文を提出していただきます。  
不備がないようにしてください。

#### 12月9日(土)討論大会(対面:福岡大学)

朝から夕方まで各分科会に分かれて論点に沿って討論を行います。

12月16日(土)予備日

※予備日を設けていますが、入試等の学校行事の都合上変更になる可能性があります。

#### 4.書類作成について

書類の提出・配布・公開はGoogleclassroom「[第1回討論プレゼン福岡大学大会](#)」で行います。

クラスコード:mog3sj2

※書類の提出はclassルームに書いてあるようなファイル名へ変更をお願いします。

書類はクラスルームを通して配布し回収します。また、回収した書類の公開もクラスルームで行いますので各自でご覧になるようにお願いします。

また、シラバスはフォーマをご用意致しませんので各自で作成をお願いします。

※パート名、テーマは必ず入れること。

#### 5.その他・注意事項

- ・実行委員会(福岡大学ゼミナール連合部)は参加者・議長団の交通費、宿泊費は負担いたしません。
- ・プレゼンと討論は同じテーマで行います。
- ・プレゼンは討論のための内容理解を目的として設けています。
- ・昼食等のご用意いたしませんので各自でご用意ください。
- ・実行委員の負担削減のため、今大会の書類等のやり取りは参加者の自己責任でお願いします。討論相手のためにも期日は守るようにしましょう。
- ・原則討論は対面を予定しておりますが、止むを得ずオンラインへ移行する事も予想されますのでご了承ください。
- ・参加を表明されましたらテーマ設定会議(代表者のみ)、中間報告、プレゼン、討論の全てに参加していただきます。

#### 6.用語説明

パート・・・参加する5～6人1チームからなる単位(例:○○ゼミA)

分科会・・・テーマ設定会議で決まる討論するグループ

議長団・・・議長、副議長、書記からなる中間報告会やプレゼン、討論の司会進行等を行う

助言講師・・・プレゼンや論文の進捗確認・講評・進行の手助けを行っていただきます

～行事～

テーマ設定会議・・・討論相手と分科会を結成し、テーマをすり合わせる会議

中間報告会・・・論文やプレゼンの進捗報告、交流会、論点の決定を行う

プレゼン大会・・・スライドを使用し発表する。質疑応答や講評を頂く

討論大会・・・プレゼンを経て論文を作成し、それにより論点について討論する

～書類～

テーマ趣意書(福大のみ)・テーマについてどのようなことを議論したいか記入する  
議長団・助言講師選出書・議長団と助言講師の方の情報を記入していただく  
分科会共通テーマ報告書・分科会を結成した後にどのように議論するか決め記入してもらう  
大会参加確認書……大会に参加する人の情報を記入してもらう書類  
シラバス……A4用紙1枚程にプレゼンの内容や、進捗具合をまとめたもの  
論点書……中間報告会で決めた論点を記入してもらう  
プレゼン資料……スライド等  
完成稿……規約に沿って作成し、完成した論文

以上